

キャリア教育の資質・能力を向上させるための重点単元計画

福山市立新市中央中学校

キャリア教育で育てる資質・能力

3観点	思考・判断・表現/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/思考・判断・表現
資質能力	チャレンジ&チェンジする力	自己理解力	自己表現力
中2・3	・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 ・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。
中1	活動をふり振り返り、改善策を考える。	自分の将来の夢や目標を持つ。	自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる。

学年	教科	単元名(全9時間)	教科の目標	キャリア教育で育てる資質・能力	関連企業等	
2	地	日本の地域的特色と地域区分	知 ①日本の地形や気候、②少子高齢化などの課題を抱える人口、③日本の資源・エネルギー利用の現状、④国内や日本との交通・通信網、などの特色について理解している。	★自己理解 日々の学習状況を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	・自衛隊	
			思 上記の①～④について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。	★自己表現 自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。		
			主 日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。	チ 目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。		
次	時	学習活動 ★出前授業/キャリア	・指導上の留意点	○教科の評価規準 ★キャリア教育で育成する資質・能力の評価規準	評価方法 例：行動観察 ワークシート ペーパーテストなど	
1	1	1	・単元全体の学習内容に見通しを持つ。	・前回の学習態度の振り返りをもとに、この単元で、どのように学習に取り組んでいくかを考えさせる。 ・単元の学習内容へのイメージを持たせるために、視聴覚資料として、単元全体を見通せる動画を視聴させる。(NHK for school)	○自身のより良い学習方法について考え、学習単元全体の見通しを持つ。(主)	・振り返りシート
	1	1	・日本の地形について、資料から違いを比較しながら、理解する。	・地図帳、資料集などを広く活用することで、地図などに触れさせる。 ・『学び合い』の学習方法をとり、生徒たちが主体となって学習に取り組むようにする。 ・プリントの内容を厳選することで、1時間のうちに、全員が振り返りシートにも時間を確実に取れるよう工夫をする。	○日本の地形について、資料を見ながら、その特色について理解することができる。(知)	・ワークシート ・振り返りシート
	1	1	・日本の気候について、生活体験を思い出させながら、各地域の気候の違い・特徴について理解する。	・天気予報や、季節ごとの天気に関するニュースなどについて、導入で触れることで、イメージを持たせる。 ・『学び合い』の学習方法をとり、生徒たちが主体となって学習に取り組むようにする。	○日本の気候について、各地域の位置によって、季節ごとの特徴や違いが生まれることを理解することができる。(知)	・ワークシート ・振り返りシート
	2	1	★自然災害と防災・減災への取り組みについて、自衛隊の方の話を聞くことで、社会と実生活とのつながりを持つ。	・ワークシートを活用し、自衛隊の方のお話の中で自らが興味を持ったことをメモさせる。 ・実生活とのつながりについて、考えさせる。	○★教科書などに記載されていることが、実生活とどう結びついているのか考えることができる。(知/自理)	・ワークシート ・キャリアパスポート
	1	1	★日本に見られる自然災害を、自然環境、人間の活動と関連づけて捉え、身近な地域の防災対策を考える。	・自然災害が起きたときの具体的な行動を考え、それを他の人に分かりやすく伝える。	○★根拠を明確にしながら、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる。(思/自表)	・ワークシート ・振り返りシート
	1	1	★日本のエネルギー実態を資料から読み取り、これからの日本の発電方法について考える。	・日本と世界のエネルギー実態や各発電方法から、エネルギーミックスについて考えさせる。 ・考えた発電方法について、生徒同士で交流し、様々な考え方に触れさせる。 ・『学び合い』の学習方法をとり、生徒たちが主体となって学習に取り組むようにする。	○★日本と世界のエネルギー実態から、これからの日本の発電方法(エネルギーミックス)について、根拠をもって考えることができる。(思/自表)	・ワークシート ・振り返りシート
	1	1	・第一次産業、第二次産業、第三次産業について、日本の現状について資料から読み取り、理解する。	・資料から、数値などを読み取る際、様々なグラフなどを用いることで、グラフには種類があり、そのデータをよりの確に表現する方法が選ばれていることに触れさせる。 ・『学び合い』の学習方法をとり、生徒たちが主体となって学習に取り組むようにする。	○各産業の特色、日本の産業のこれまでの過程・現状について、資料からの読み取りを通じて、特色をまとめ理解することができる。(知)	・ワークシート ・振り返りシート
	1	1	・日本の人口について、世界と比較させながら、現状や将来推計、その影響について理解する。	・時代の変化と人口ピラミッドの関係性について考えさせる。 ・『学び合い』の学習方法をとり、生徒たちが主体となって学習に取り組むようにする。	○日本の人口について、資料の読み取りを通じて、人口ピラミッドの変化の様子・背景についての特色をまとめ理解することができる。(知)	・ワークシート ・振り返りシート
1	1	★様々な視点から見た日本の地域的特色について、資料を読み取り、それをわかりやすく伝える。	★日本の地域的特色を、①自然環境②人口③資源・エネルギーと産業④交通・通信に基づく地域区分などに着目して、外国人に日本を紹介する文章として表現する。	★日本の地域的特色を既習事項と関連づけてまとめ、周りの人と交流する中で、わかりやすく表現することができる。(思/自表)	・パフォーマンス課題 ・振り返りシート ・キャリアパスポート	

自己表現力をみとる単元のルーブリック⇒

自己表現力 (A: 4つ B: 2~3つ C: 1つ以下)
<input type="checkbox"/> 自分の思いや考えを、相手に聞き取りやすい声の大きさ、速さで話している。
<input type="checkbox"/> パフォーマンス課題の発表では、聞いている人の方を見ながら発表している。(原稿はかり見ない)
<input type="checkbox"/> 資料から読み取った情報を取り入れて説明している。
<input type="checkbox"/> 調べた内容と自分の意見や考えを区別して、自分の考えも入れて説明している。

本単元での成果・子どもの姿(子どもの意見など)

〈成果〉

- 自分自身の生活と結び付けて考えた生徒が少なかったように思う。導入の際に、目的を意識させる工夫をすればよかった。
- 講話のはじめに、自身の“チャレンジ&チェンジする力”についてお話をいただいたが、そこが印象に残ったと振り返る生徒もいた。
- 自衛隊の人の講話を、次時の授業内容と関連づけて考えさせることができた。

〈子どもの意見〉

- 日本にはいろいろな自然災害があることがわかりました。災害は、いつ、どんなときに起きるかわからないので、家族で話して、備えやどう行動するかを一緒に話し合っておきたいです。ハザードマップを一緒に見ておきたいです。
- 大場さんが言われた「人生は後悔のくり返し」という言葉が心に残りました。私も、これからいろいろなことに挑戦して、たくさん後悔して、それを繰り返してがんばっていきたいです。
- 「だろう」や「かもしれない」と思ったら、行動に移すようにしたい。
- 地震などの災害はいつ起こるかかわからないから、日々の生活でしっかり対策をしていつでも大丈夫できるようにしておきたい。
- 印象に残ったことは、避難所で必要なものだった。最初に無くなるものは、水だと思っていたが、トイレトーパーがすぐに無くなり、必要なものだとわかった。
- 「かもしれない」を意識し、行動したい。たとえそれが空振りになったとしても、無駄ではないとわかった。

本単元での課題・改善案

- 資料を読み取る場面設定があったが、それら資料の比較をさせるなど、さらに深める資料活用について考えていく必要がある。
- 出前授業を実施することができたが、生徒が自分の生活との結びつきをどう捉えたのかをみとるパフォーマンス課題のようなものを設定すればよかった。

